

事業所名 うさぎとクローバー

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和元年 12月13日（金）10時00分～10時30分		
参加者		議題
利用者	0名	うさぎとクローバーの運営状況の説明
利用者家族	1名	・会社概要について
地域住民の代表者	1名	・利用者状況について
市職員	2名	・年間行事、取り組みについて
地域包括支援センター職員	1名	・事故、ヒヤリハットについて
事業所	2名	・地域への取り組みについて
会 議 録		
<input type="checkbox"/> 自己紹介 <input type="checkbox"/> 資料に基づいて、ご説明 <input type="checkbox"/> 質問の受付 <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括支援センターより 研修の内容は？ →介護技術の向上のためのもの、理念・方針の共通見解のためのもの サービスの資質向上のものを行っています。 講師は社内スタッフです。 ・ 市役所より 利用者の増加状況は？ →今年度新規契約は3名です。 ・ 地域の方より 介護技術などの研修に外部から参加可能か？ →午後の教室の時間に企画できれば、どなたでも参加可能です。 <input type="checkbox"/> ご意見として <ul style="list-style-type: none"> ・ 市職員より 市役所を名乗る詐欺の電話が多いため、利用者さんに注意喚起をして いってほしい。 ・ 地域の方より 高齢者の集まれる場所は必要。出かけて人と会うことが大切だと思う。 		

「よりどころ」としてこの場所を活用してもらえたら・・・

- ご家族の方より

良くしてもらって、毎回楽しみに通っている。おかげで元気に過ごせていると思う。100%満足しています。

□次回開催日程について

令和2年6月12日（金） 10時から



うさぎとクローバー 運営推進会議資料

令和元年12月13日

<企業理念>

- 私たちは、福祉サービスを通じて、人の心を豊かにします。
- 私たちは、地域の困り事を解決し、住み良い社会づくりに貢献します。
- 私たちは、変化に対応しつつ支え合い、学びながら成長し続けます。

<うさぎとクローバー方針>

笑顔で気持ちよく利用者の横に座って傾聴し、利用者のニーズを把握し、必要なサービスを起こす。日頃からアンテナを高くして利用者が他者貢献の喜びを通して生きがいを感じられるような企画を提供し、接客力を高め、利用者と一緒に楽しみます。デイサービスの固定概念を覆す教室型サロンを目指して協力し合い、利用者が自ら来たいと思えるサービスを提供し続けます。

<施設案内>

開設日 : 平成25年6月

営業時間: 9:30~12:40

“元気な方の予防型サロン”として入浴設備はありません。

定休日: 土曜、日曜 12月29日から1月3日

<利用状況について> 令和元年12月1日現在

登録人数: 17名(男性 0名、女性 17名)

要介護認定: 6名(介護1: 5名、介護2: 0名、介護3: 1名)

要支援認定: 6名(支援1: 4名、支援2: 2名)

事業対象者: 5名

平均介護度: 要介護者 1.3 要支援者 1.3

<毎日の取り組み>

送迎のご希望のある方のご自宅までお迎えに伺います。

来所してバイタルチェック、お茶タイム。

手先を動かしながらのおしゃべりで認知症予防に取り組んでいます。

手芸テーブルとお菓子作りテーブルに分かれて活動します

昼食前には全身運動と口腔体操を行います。

オープンキッチンで手作りの昼食をスタッフもみな一緒にいただきます。

ゆっくりとお話しをした後、ご自宅にお送りします。

<年間行事> (令和元年7月～令和元年12月13日まで)

7月	瀬戸市大人の充活ワンコイントレーニング アンチエイジング教室 6月、7月各3回開催
9月	そば打ち会
11月	西陵まつり出展
11月	瀬戸市大人の充活ワンコイントレーニング アンチエイジング教室
12月	// 11月、12月各3回開催

<ヒヤリ、事故件数> (令和元年6月15日～令和元年12月10日まで)

ヒヤリ： 4件 事故： 0件

内訳・・・歩行中によるめく(2件)

膝折れで座り込む(2件) 段差を上がる際に

<大切にしていること>

①最初の一歩のお手伝い

家からなかなか出ない高齢者のための第一歩として活用いただきたいと取り組んでいます。本来のデイサービスの概念にとらわれず、教室や、サロン、喫茶店にでかける様な感覚で、お越しいただき介護予防につなげたいと考えています。

②「他者貢献」がテーマ

誰かの役に立っていることを実感していただきたいと企画しています。

作品はプレゼント用に作成される方が多いです。

お孫さんやひい孫さんへのプレゼントにもお使いいただける作品を企画しています。

また、おやつ作りも弊社学童のこども達のおやつに使わせていただいています。

③自分で決めることの大切さ

作品作りテーブルとおやつ作りテーブルに分けて活動することによって、ご自分で意思決定することを大切にしています。

作品はカタログからご自分で選択していただいています。

④ご家族様との連絡、関係作り（送迎を介護担当のスタッフで行う）

ご家族様との情報や話題共有のための大切な時間です。

⑤厨房で手作りの温かい食事の提供

栄養バランスを考え、国産材料を使用して作っています。

⑥カンファレンス、研修、避難訓練を月に一度実施（必要に応じて適宜）

<地域に向けての取り組み>

- 午後は地域の方が集える“お教室型アンチエイジングサロン”として活動しています。外部講師をお願いして、足つぼマッサージ、バランスボール、編みもの教室などを定期開催しています。内容がわかるカレンダーを作成しており、予約でいらっしゃる方が増えています。今後も魅力のある企画を提供していきます。
- 瀬戸市介護予防教室を開催し、地域の方にも活用いただいています。
- 西陵まつり出展で、地域の方の顔見知りが増えました。
- 第二土曜日にせとらカフェせいりょうを開催しています。

<午後教室の取り組み>

- 手芸だけでなく、パンやお菓子作り、男性のための料理教室も開催しています。
- 一週間に一度のペースで介護予防体操を取り入れています。
- 月に1回のペースでポーラハンドマッサージの機会を提供しています。
- お買い物や喫茶店等に出かける企画を提供しています。